

体験的学習活動等休業日に関する アンケート調査結果

1 アンケート調査の概要

(1) アンケート調査の目的

(2) アンケート調査の方法

① 調査対象

② 調査方法

③ 調査期間

2 アンケート調査の結果

保護者

教職員

令和4年11月

鳥取市教育委員会事務局 学校教育課

I アンケート調査の概要

(1) アンケート調査の目的

今年度より導入した「体験的学習活動等休業日」について、実施状況を把握・検証し、今後のより良い実施に生かす

(2) アンケート調査の方法

①調査対象

保護者及び教職員

②調査方法

インターネット上に設置したアンケートに回答(任意での回答)

③調査期間

令和4年11月7日(月)～11月16日(水)

④回答者数

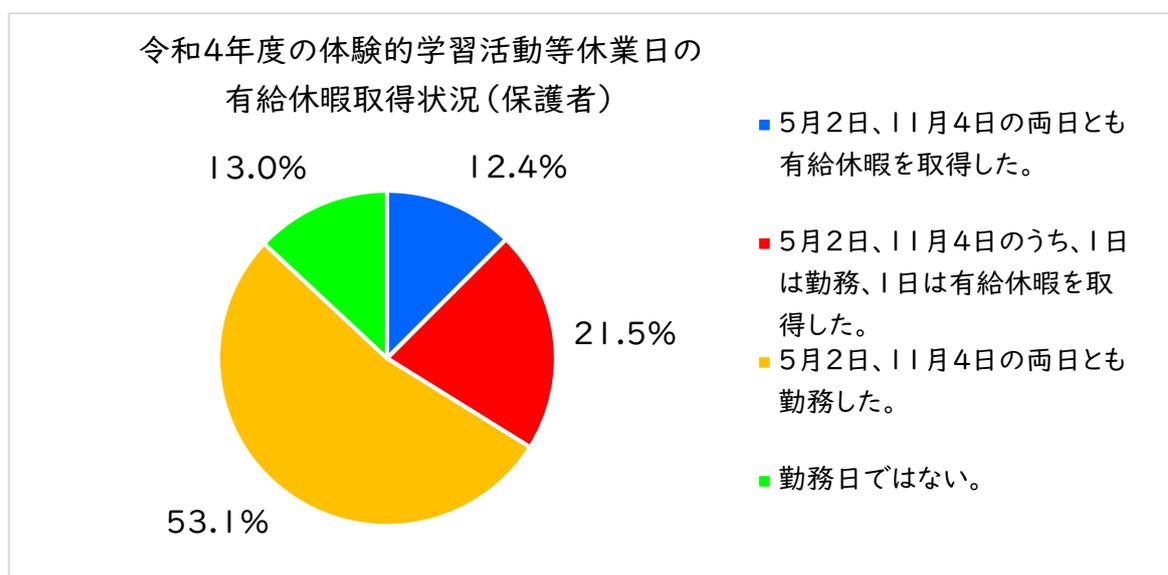
保護者 4,671人 教職員 914人

2 アンケート調査の結果

保護者

【項目1】令和4年度の体験的学習活動等休業日の有給休暇取得状況についてお答えください。

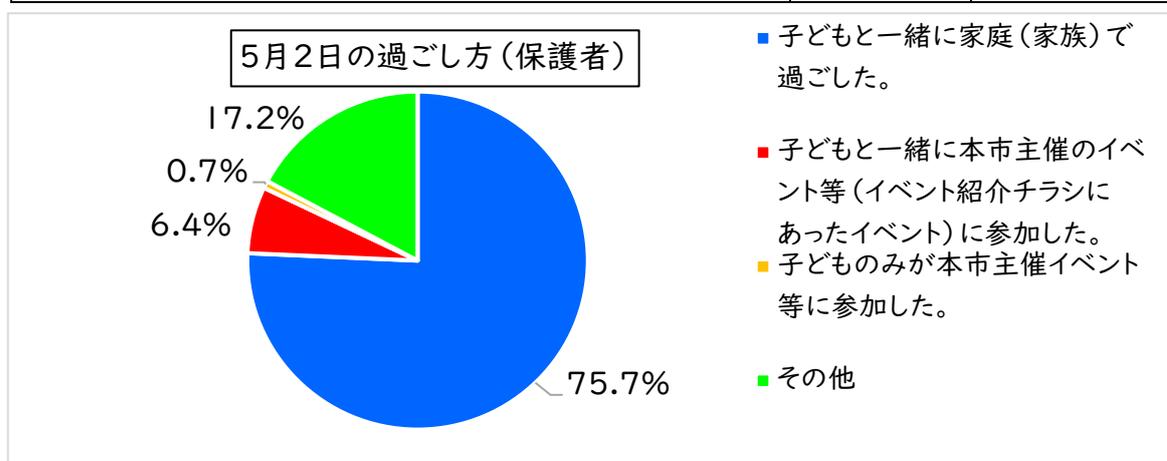
5月2日、11月4日の両日とも有給休暇を取得した。	581	12.4%
5月2日、11月4日のうち、1日は勤務、1日は有給休暇を取得した。	1,003	21.5%
5月2日、11月4日の両日とも勤務した。	2,480	53.1%
勤務日ではない。	607	13.0%
合計	4,671	100.0%



【項目2】有給休暇を取得された方は、本休業日をどのように過ごされましたか。有給休暇を取得した日のみ回答してください。

■ 5月2日の過ごし方(保護者)

子どもと一緒に家庭(家族)で過ごした。	972	75.7%
子どもと一緒に本市主催のイベント等(イベント紹介チラシにあったイベント)に参加した。	82	6.4%
子どものみが本市主催イベント等に参加した。	9	0.7%
その他	221	17.2%
合計	1,284	100.0%



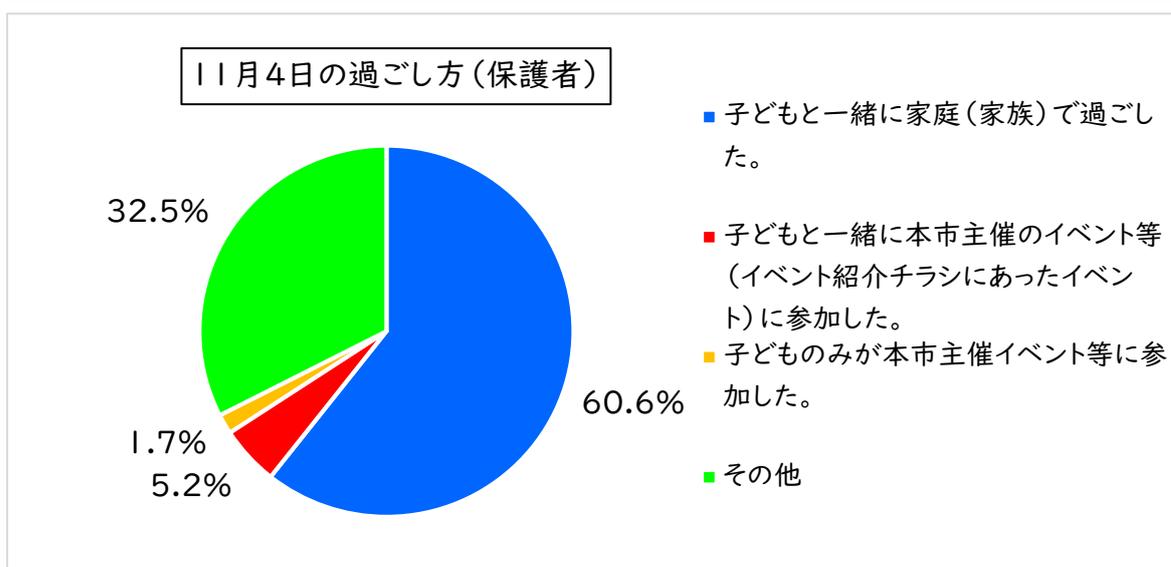
■ その他(主なもの)

勤務・仕事(32) 子どもは家で留守番(27) 旅行(23) 学童(20)
 祖父母宅(14) 家族で外出(県外、西部など)(8) キャンプ(7)
 実家帰省(7) 帰省(5)

※項目1において「5月2日、11月4日のうち、1日は勤務、1日は有給休暇を取得した。」と回答した方も含まれているため、「■その他」の中に「勤務・仕事」「子どもは家で留守番」等があります。

■11月4日の過ごし方(保護者)

子どもと一緒に家庭(家族)で過ごした。	812	60.6%
子どもと一緒に本市主催のイベント等(イベント紹介チラシにあったイベント)に参加した。	69	5.2%
子どものみが本市主催イベント等に参加した。	23	1.7%
その他	435	32.5%
合計	1,339	100.0%



■その他(主なもの)

旅行(65) 学童(42) 勤務・仕事(41) 子どもは家で留守番(37)

学校の文化祭・学校行事(32) 家族で外出(県外、市外など)(28)

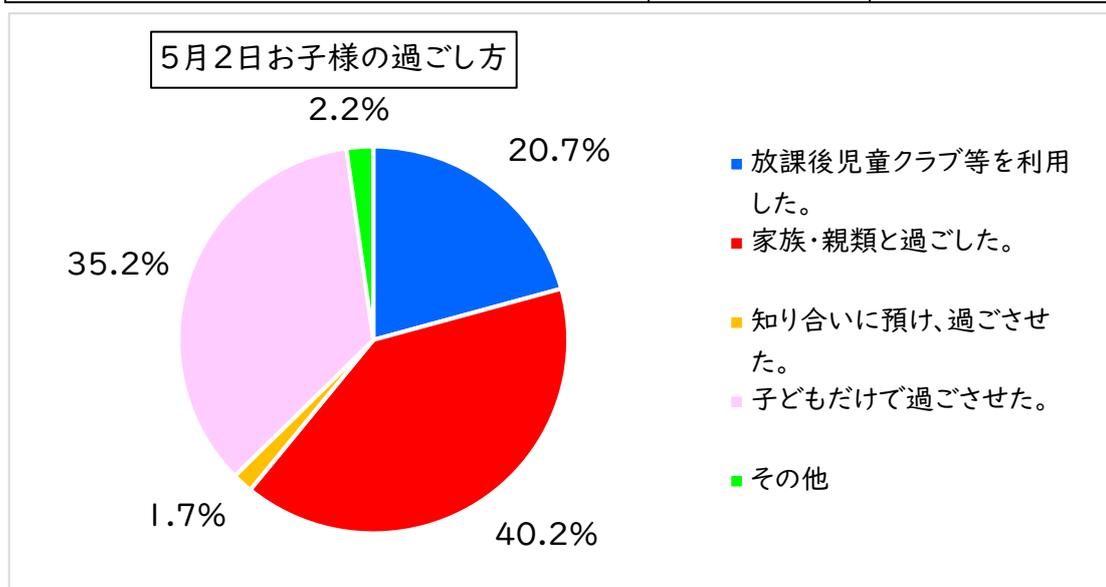
祖父母に預けた(15) 通院(11) 実家に帰省(10)

※項目1において「5月2日、11月4日のうち、1日は勤務、1日は有給休暇を取得した。」と回答した方も含まれているため、「■その他」の中に「勤務・仕事」「子どもは家で留守番」等があります。

【項目3】両日とも勤務された方で、小学校・義務教育学校1～6年生の保護者の方のみご回答ください。本休業日にお子様は、どのように過ごされましたか。

■5月2日のお子様の過ごし方(保護者)

放課後児童クラブ等を利用した。	440	20.7%
家族・親類と過ごした。	852	40.2%
知り合いに預け、過ごさせた。	36	1.7%
子どもだけで過ごさせた。	747	35.2%
その他	47	2.2%
合計	2,122	100.0%



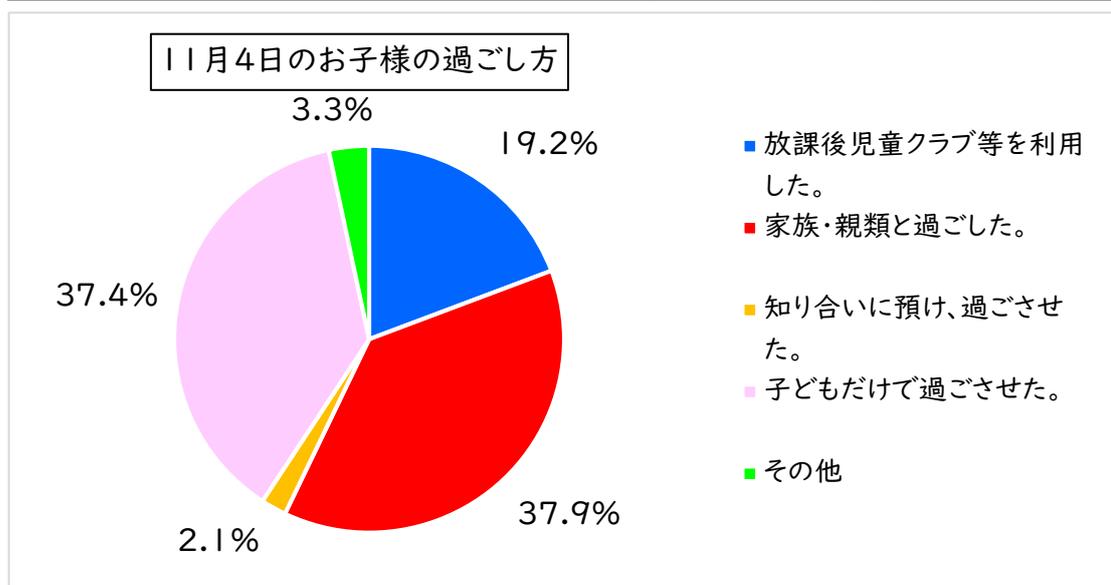
■その他(主なもの)

職場に連れていった(12) 覚えていない(7)

半日仕事、半日一緒に過ごした(5) 公民館の行事に参加した(4)

■11月4日のお子様の過ごし方(保護者)

放課後児童クラブ等を利用した。	410	19.2%
家族・親類と過ごした。	807	37.9%
知り合いに預け、過ごさせた。	45	2.1%
子どもだけで過ごさせた。	798	37.4%
その他	71	3.3%
合計	2,131	100.0%



■その他(主なもの)

公民館の行事に参加(18) 職場に連れて行った(12)

下の子は児童クラブ、上の子は子どもだけで過ごした(5)

半日仕事、半日一緒に過ごした(4)

【項目4】本休業日に関するご意見等ありましたらお書きください。(自由記述)

肯定的なご意見

- ・有給休暇を取得するきっかけとなり、家族で過ごすことができた。
- ・休みを取れるきっかけにもなり、子どもと過ごせる時間は貴重でいい。
- ・改めて子どもと過ごす時間をつくろうという気持ちになり、実際に行動できてよかった。
- ・子どもにとって連休は心身の休暇になったようで、とてもよかった。
- ・来年度も是非実施してほしい。
- ・親が接客業なので、(年末年始、GW など仕事) 平日に休み&部活がないと家族でお出かけすることができてすごくありがたかった。
- ・土日はどこも人が多く混雑しているので、このような平日の休みは、いつもより人が少なくゆっくりと楽しむことができてよかった。
- ・いつもなら嫌と言う子がこの日のために博物館や仁風閣に行ったのでよかった。
- ・先生方も休むべき。結構プライベートを犠牲にされているから身体を休めていただきたい。

困り感等のご意見

- ・有給が取りにくい。取りやすいように中小企業も含めて多くの企業に要請してほしい。
- ・学校だけでなく市民全体が休みにしないと仕事がある親が困る。
- ・親が休みを取れないと家で子どもだけになるため何の意味もない休みだと思う。
- ・一人で過ごす低学年のお子様がおられなかったか危惧する。企業も一緒になり有給休暇の促進や子ども連れ可の出勤なども同時に進むとよい。しかし、自営業の方やパートの方、生活困窮世帯などは休むに休めないという方もおられる。子どもたちの成長のためにはよいと思うが、同時にいろいろな配慮が必要だ。
- ・共働きだとこの休みは負担。本当に必要か検討してほしい。
- ・母子家庭で家に残したまま仕事に行くことがあるので仕事でも不安になる。この休業日はやめてほしい。
- ・会社の有給は子どもの体調が悪い時などに使いたいので困る。
- ・子どもと過ごすために減給もやむなしとの声も聞いた。県内の企業への理解を広げることも重要だと考える。

イベントに関するご意見

- ・公民館のイベントに参加できて親子で満足できた。
- ・公民館や地域でのイベントがあると助かる。今回は人気で公民館のイベントに参加できなかった。できたら子どもだけで参加できるものが複数あると嬉しい。
- ・募集の枠が少なくて体験ができなかった。せっかくの日に残念な気分になってしまった。
- ・子どもと一緒にイベントに参加したいと思ったけれど、案内にあったのは休日開催だった。平日のイベントが少ない。
- ・イベントのチラシを持ち帰り、すぐに申込フォームにアクセスしたが、すでに定員に達していたのがっかりしている。推進するなら申込を締め切らず、二次申込サイトに誘導するなど策を考えてほしい。
- ・イベントは小学生向きだ。中学生向きではない。

児童クラブに関するご意見

- ・なかなか有休が取りづらく学童が助かった。
- ・自分の仕事は有休が取りやすいため問題なかったが、休めない人もたくさんいると思う。子どもだけが休みだと困る家庭もあると思うので、学童保育は今年のように実施してもらえれば助かると思う。

学校の学習等に関するご意見

- ・コロナ禍で学校の授業も減っていると思う。さらに休日を増やして大丈夫なのか心配。
- ・学校に行く日が昔と違って減ってきている。そして共働き世帯も増える中で、仕事場の理解が得られないと休むことも難しく、休日が増えると負担になる家庭が多いと思う。
- ・先生方が休みたい気持ちはわかるが勉強等が遅れないか心配。
- ・体験的学習活動を主とした休みなら宿題はなしでもいいのではないか。

休業日名に関するご意見

- ・ネーミングが悪い。「地域の日」みたいに短く休みの意図が伝わるネーミングがよい。
- ・あまり周知されていない。意図がわからない。体験的～という名前がわかりにくい。

教職員

【項目1】令和4年度の体験的学習活動等休業日の有給休暇取得状況についてお答えください。

5月2日、11月4日の両日とも有給休暇を取得した。	831	90.9%
5月2日、11月4日のうち、1日は勤務、1日は有給休暇を取得した。	32	3.5%
5月2日、11月4日の両日とも勤務した。	12	1.3%
勤務日ではない。	39	4.3%
合計	914	100.0%

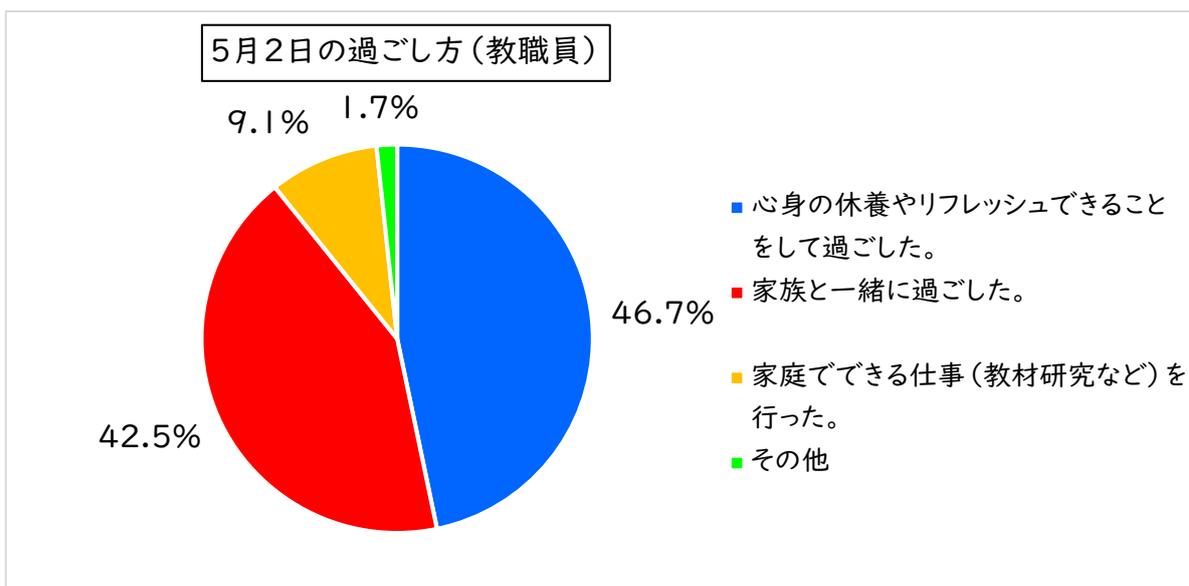
令和4年度の体験的学習活動等休業日の有給休暇取得状況(教職員)



【項目2】有給休暇を取得された方は、本休業日をどのように過ごされましたか。

■ 5月2日の過ごし方(教職員)

心身の休養やリフレッシュできることをして過ごした。	387	46.7%
家族と一緒に過ごした。	352	42.5%
家庭でできる仕事(教材研究など)を行った。	75	9.1%
その他	14	1.7%
合計	828	100.0%

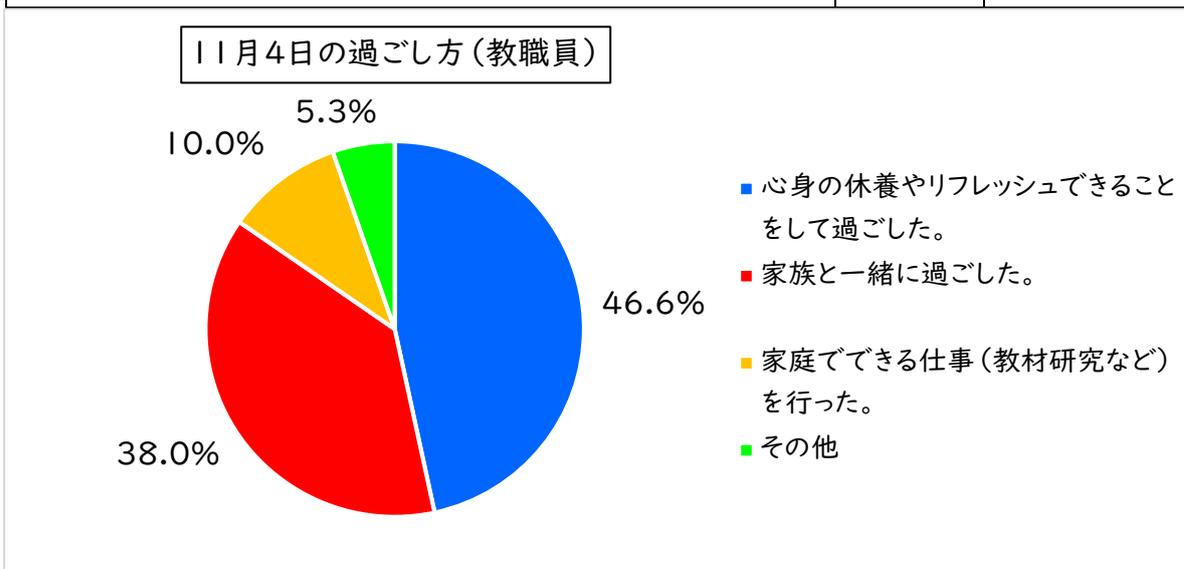


■ その他 内訳(主なもの)

コロナワクチンの副反応(2) 家事(2)
 学校で仕事(2) 平日にできる手続き・病院等(2)

■ 11月4日の過ごし方(教職員)

心身の休養やリフレッシュできることをして過ごした。	386	46.6%
家族と一緒に過ごした。	315	38.0%
家庭でできる仕事(教材研究など)を行った。	83	10.0%
その他	44	5.3%
合計	828	100.0%



■ その他 内訳(主なもの)

通院(5) 家事・家の用事(3)

予防接種(インフルエンザ・コロナワクチン)を受けた(3)

運転免許更新をした(2) 農作業(2)

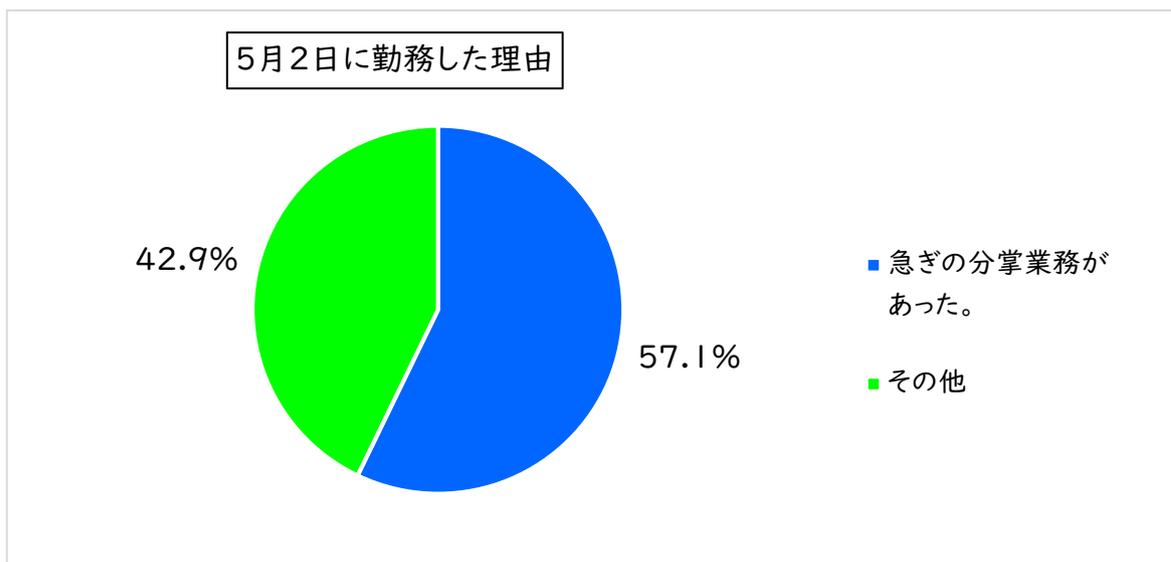
療養(2) 自己研修(2)

【項目3】勤務した方のみ回答してください。(有給休暇申請をしていた場合は回答しない。)

勤務をした理由は何ですか。

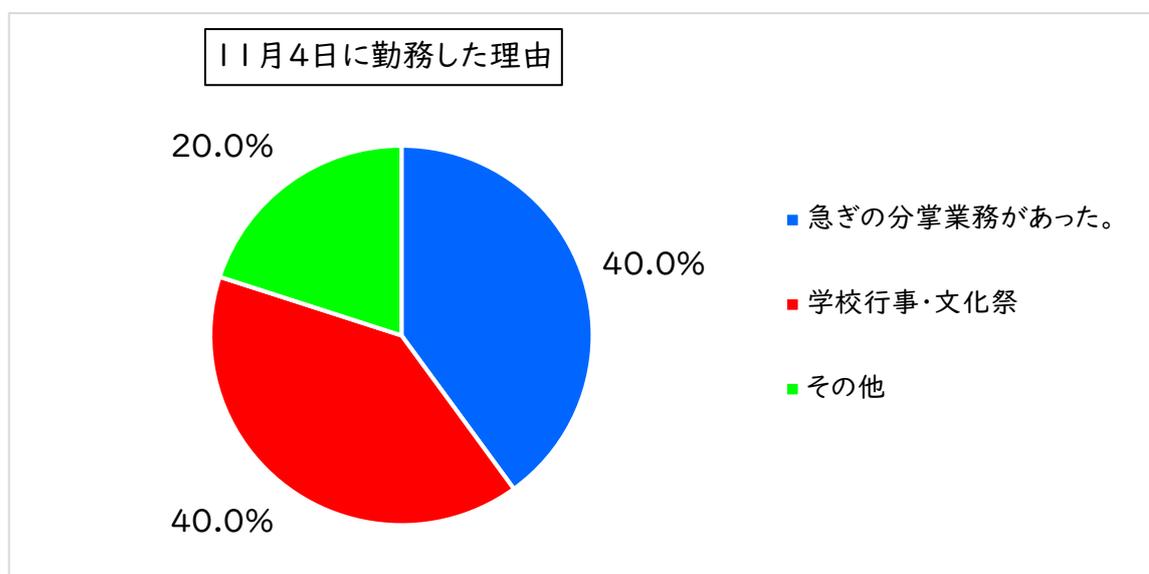
■5月2日に勤務した理由

急ぎの分掌業務があった。	12	57.1%
その他	9	42.9%
合計	21	100.0%



■11月4日に勤務した理由

急ぎの分掌業務があった。	10	40.0%
学校行事・文化祭があった。	10	40.0%
その他	5	20.0%
合計	25	100.0%



【項目4】本休業日に関するご意見等ありましたらお書きください。(自由記述)

肯定的なご意見

- ・なかなか休みが取れない中、閉庁日として年休を取りやすくしていただいているのはとてもありがたい。
- ・平日にしかできないことや通院等ができたのでとてもよかった。
- ・平日は忙しく家族との時間が少ないが、今回の休業日で連休ができたことにより家族と一緒に活動したり楽しめる時間を持てたりしたことがリフレッシュにつながった。
- ・久しぶりにとても有意義で充実した一日になった。学校に関することから離れてゆっくりする日はとても大事だ。来年度以降も実施していただけるとありがたい。
- ・連休の狭間は子どもたちの集中力も低下するので思い切って休みにし、地域での活動に委ねるという発想には賛成。
- ・部活もなく有意義に過ごすことができた。
- ・子どもたちからは家族で出かけたとの声も多く、ふれあいの時間になっているようだった。
- ・働き方改革の視点からも来年度も実施していただけると嬉しい。

困り感等のご意見

- ・有給休暇の日数に限りがある職員への配慮や具体的な対処が必要だと考える。
- ・年休が少なく勤務を希望する者がいる場合、鍵の関係で管理職が出勤することになる。
- ・非常勤講師は休日が増え賃金が減る。何か救済措置がないものだろうか。
- ・学校によって行事との兼ね合いもあるので一律にこの日と決められるのは困り感がある。
- ・長期に休むことで子どもの登校リズムに影響を与えないか、不登校の子が増えはしないかなどの不安がある。
- ・休暇が取得できることは有意義だが、授業の進度や時間数が心配。
- ・休める保護者ばかりではなく、子どもを見守るクラブに預けた、一日子どもだけで過ごさせたという話を耳にした。二極化の実態があることを感じる。
- ・全県的な取り組みとして広がる必要があるかと思っている。
- ・保護者も休みであればベストであるが、祖父母なども一緒に活動できる体験活動もあるとよい。